

令和7年度愛媛県総合防災訓練の 振り返りについて

～救護所開設・運営訓練～

令和7年9月25日 第1回宇和島圏域医療対策会議

宇和島市保険健康課

愛媛県総合防災訓練

① 目的

大雨と地震による複合災害が発生したことを想定し、災害対策基本法、愛媛県地域防災計画、関係市町地域防災計画に基づき、防災関係機関はもとより、**県民、自主防災組織及び民間協力団体の連携に重点を置いた実践的な訓練を実施することにより、防災体制の一層の充実強化、応急対策の機能向上を図るとともに、安全・安心な地域づくりに資することを目的とする。**

② 主催

愛媛県防災会議、宇和島市防災会議、八幡浜市防災会議、大洲市防災会議、西予市防災会議、内子町防災会議、伊方町防災会議、松野町防災会議、鬼北町防災会議、愛南町防災会議

③ 実施日時

令和7年9月7日（日）9時30分～12時00分（終了式含む）

④ 実施場所:

【メイン会場】 宇和島港ふ頭用地（大浦区）

【サブ会場】 宇和島市大浦地区、**宇和島市総合体育館**、宇和島市総合体育館駐車場

宇和島市総合福祉センター、宇和島市住吉町二丁目信号交差点、宇和島港

宇和島徳洲会病院、防災道の駅みま、老人ホーム ケアハウス いこい、九島ヘリポート

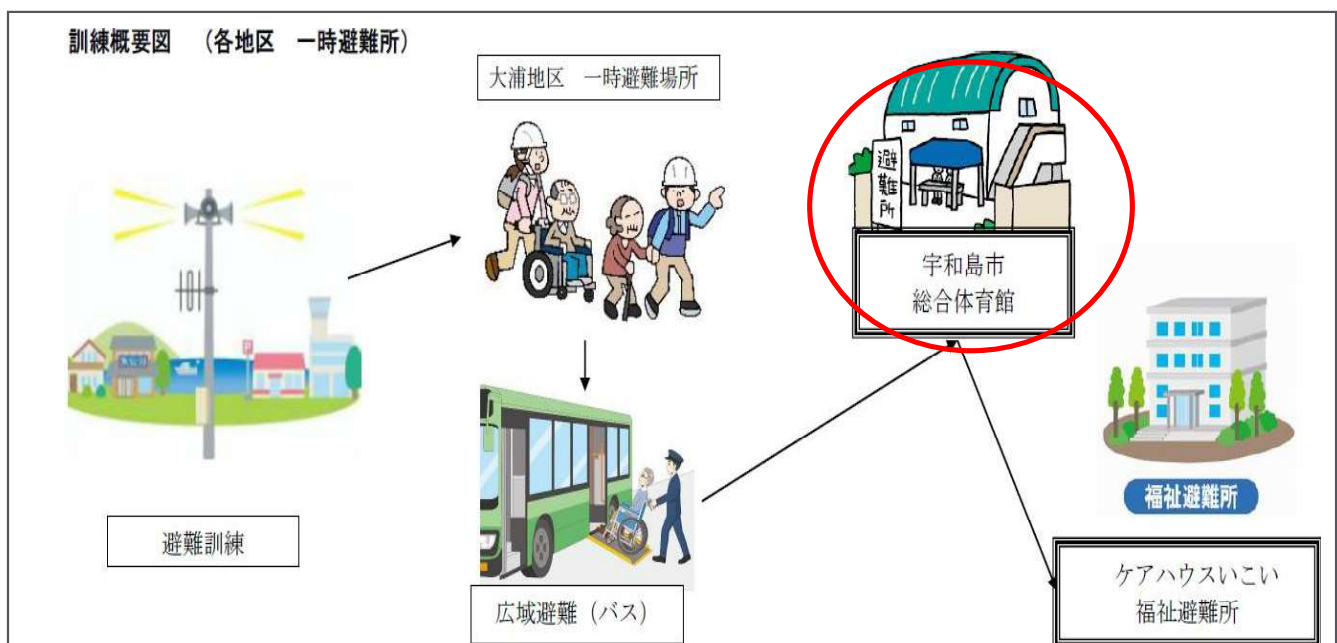
◆訓練想定（大雨と地震による複合災害）

9月7日8時15分、宇和島市では、前日から降り続く大雨のため土砂災害警戒情報が発表され、宇和島市大浦地区に避難指示が発令された。さらに同日8時30分、土佐湾を震源とする南海トラフ地震が発生した。

この地震により四国地方の各地で大きな揺れを観測し、特に大雨の影響で地盤の緩んでいた宇和島市では、建物の倒壊、ライフラインの寸断等に加えて、各地で大規模な土砂災害が発生し、宇和島市坂下津地区の戎山集落が孤立するなど、甚大被害を伴う複合災害が発生している。

3

◆訓練想定（バスで指定避難所へ移動）



4

1 保健班の活動

①避難所における保健活動

- ・ 保健師及びDPAT等の連携による避難者の健康チェックとメンタルケア
- ・ 栄養相談コーナーを設置

(指定避難所)



②救護所開設・運営

- ・ 体調不良者や、避難中に負傷した避難者の応急処置
- ・ 災害対策医薬品供給車両による医薬品の処方と服薬指導

5

①避難所における保健活動

保健師とDPAT等により避難者及び車中泊避難者の健康状態を確認し
相談・助言を実施



6

② 医療救護所開設・運営

宇和島医師会・愛媛県薬剤師会等と連携し救護所開設・運営を実施。

<当日の参加者>

1) 場所 宇和島市総合体育館 3 階剣道場

2) 時間 8:30～11:30

3) 訓練参加者・愛媛県医師会 (1 名)

・宇和島医師会 (2 名)

・愛媛県薬剤師会 (1 名)

22名

・愛媛県薬剤師会宇和島支部 (2 名)

・愛媛県看護協会 (2 名)

・愛媛県医療対策課 (1 名)

・宇和島保健所企画課 (1 名)

・宇和島市保健班 (12 名※体調不良者役除く)

4) その他

愛媛県医師会、愛媛県看護協会、宇和島保健所
県内市町職員、宇和島消防等見学多数

(全体ミーティング)



7

医療救護所の設営と運営 (受付～トリアージ)

①受付：災害診療記録準備



緑問診：災害診療記録追記



災害診療記録	
氏名	
性別	
年齢	
職業	
住所	
連絡先	
アレルギー	
既往歴	
現在病状	
診療内容	
処方薬	
備考	

②トリアージ：トリアージタグ作成



8

医療救護所の設営と運営（緑エリア）

発熱と発熱外に分けて設営



災害診療記録

災害診療記録2018

氏名	山本 太郎	性別	男
年齢	45歳	職業	会社員
住所	〒790-0000 宇和島市中央1-1-1	連絡先	090-1234-5678
受診日時	2018年7月7日 14時30分	受付場所	緑エリア
主訴	発熱、頭痛	現病歴	発熱、頭痛、倦怠感
既往歴	高血圧、糖尿病	アレルギー	卵白蛋白
服薬	降圧剤、血糖剤	手術歴	なし
検査	体温 38.5℃、血圧 160/90mmHg	検査結果	発熱、高血圧
処置	解熱剤投与、水分補給	経過	経過観察中
医師	山田 花子	看護師	佐藤 健一

災害処方箋

災害処方箋

患者氏名	山本 太郎	性別	男
年齢	45歳	職業	会社員
住所	〒790-0000 宇和島市中央1-1-1	連絡先	090-1234-5678
受診日時	2018年7月7日 14時30分	受付場所	緑エリア
主訴	発熱、頭痛	現病歴	発熱、頭痛、倦怠感
既往歴	高血圧、糖尿病	アレルギー	卵白蛋白
服薬	降圧剤、血糖剤	手術歴	なし
検査	体温 38.5℃、血圧 160/90mmHg	検査結果	発熱、高血圧
処置	解熱剤投与、水分補給	経過	経過観察中
医師	山田 花子	看護師	佐藤 健一



机・椅子・簡易ベッド・血圧計・体温計・パルス等準備

医療救護所の設営と運営（黄エリア）



災害診療記録 ETS-TAG

氏名	山本 太郎	性別	男
年齢	45歳	職業	会社員
住所	〒790-0000 宇和島市中央1-1-1	連絡先	090-1234-5678
受診日時	2018年7月7日 14時30分	受付場所	黄エリア
主訴	発熱、頭痛	現病歴	発熱、頭痛、倦怠感
既往歴	高血圧、糖尿病	アレルギー	卵白蛋白
服薬	降圧剤、血糖剤	手術歴	なし
検査	体温 38.5℃、血圧 160/90mmHg	検査結果	発熱、高血圧
処置	解熱剤投与、水分補給	経過	経過観察中
医師	山田 花子	看護師	佐藤 健一

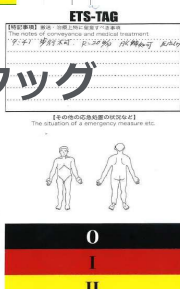
災害診療記録

氏名	山本 太郎	性別	男
年齢	45歳	職業	会社員
住所	〒790-0000 宇和島市中央1-1-1	連絡先	090-1234-5678
受診日時	2018年7月7日 14時30分	受付場所	黄エリア
主訴	発熱、頭痛	現病歴	発熱、頭痛、倦怠感
既往歴	高血圧、糖尿病	アレルギー	卵白蛋白
服薬	降圧剤、血糖剤	手術歴	なし
検査	体温 38.5℃、血圧 160/90mmHg	検査結果	発熱、高血圧
処置	解熱剤投与、水分補給	経過	経過観察中
医師	山田 花子	看護師	佐藤 健一

搬送表

患者氏名	性別	年齢	職業	住所	連絡先	受診日時	受付場所	主訴	現病歴	既往歴	アレルギー	服薬	手術歴	検査	検査結果	処置	経過
山本 太郎	男	45歳	会社員	〒790-0000 宇和島市中央1-1-1	090-1234-5678	2018年7月7日 14時30分	黄エリア	発熱、頭痛	発熱、頭痛、倦怠感	高血圧、糖尿病	卵白蛋白	降圧剤、血糖剤	なし	体温 38.5℃、血圧 160/90mmHg	発熱、高血圧	解熱剤投与、水分補給	経過観察中

トリアージタッグ



医療救護所の設営と運営（臨時薬局）



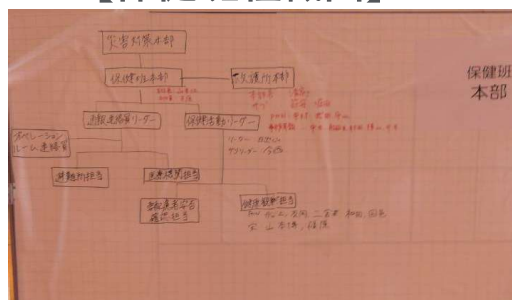
11

保健班組織図・クロノロ、救護所受付状況

（保健班本部活動）

- ・参集簿の作成
- ・組織図作成
- ・クロノロ記載
- ・他組織への派遣要請連絡

【保健班組織図】



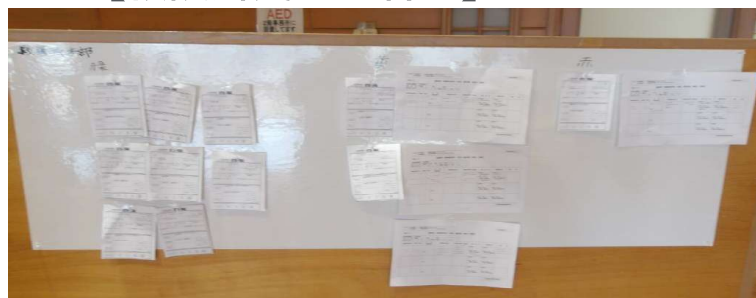
【クロノロジー】

時間	内容	担当者
7:00	集合	保健班本部
7:10	集合場所へ集合	保健班本部
7:20	集合場所へ集合	保健班本部
7:30	集合場所へ集合	保健班本部
7:40	集合場所へ集合	保健班本部
7:50	集合場所へ集合	保健班本部
8:00	集合場所へ集合	保健班本部
8:10	集合場所へ集合	保健班本部
8:20	集合場所へ集合	保健班本部
8:30	集合場所へ集合	保健班本部
8:40	集合場所へ集合	保健班本部
8:50	集合場所へ集合	保健班本部
9:00	集合場所へ集合	保健班本部
9:10	集合場所へ集合	保健班本部
9:20	集合場所へ集合	保健班本部
9:30	集合場所へ集合	保健班本部
9:40	集合場所へ集合	保健班本部
9:50	集合場所へ集合	保健班本部
10:00	集合場所へ集合	保健班本部
10:10	集合場所へ集合	保健班本部
10:20	集合場所へ集合	保健班本部
10:30	集合場所へ集合	保健班本部
10:40	集合場所へ集合	保健班本部
10:50	集合場所へ集合	保健班本部
11:00	集合場所へ集合	保健班本部
11:10	集合場所へ集合	保健班本部
11:20	集合場所へ集合	保健班本部
11:30	集合場所へ集合	保健班本部
11:40	集合場所へ集合	保健班本部
11:50	集合場所へ集合	保健班本部
12:00	集合場所へ集合	保健班本部
12:10	集合場所へ集合	保健班本部
12:20	集合場所へ集合	保健班本部
12:30	集合場所へ集合	保健班本部
12:40	集合場所へ集合	保健班本部
12:50	集合場所へ集合	保健班本部
13:00	集合場所へ集合	保健班本部
13:10	集合場所へ集合	保健班本部
13:20	集合場所へ集合	保健班本部
13:30	集合場所へ集合	保健班本部
13:40	集合場所へ集合	保健班本部
13:50	集合場所へ集合	保健班本部
14:00	集合場所へ集合	保健班本部
14:10	集合場所へ集合	保健班本部
14:20	集合場所へ集合	保健班本部
14:30	集合場所へ集合	保健班本部
14:40	集合場所へ集合	保健班本部
14:50	集合場所へ集合	保健班本部
15:00	集合場所へ集合	保健班本部
15:10	集合場所へ集合	保健班本部
15:20	集合場所へ集合	保健班本部
15:30	集合場所へ集合	保健班本部
15:40	集合場所へ集合	保健班本部
15:50	集合場所へ集合	保健班本部
16:00	集合場所へ集合	保健班本部
16:10	集合場所へ集合	保健班本部
16:20	集合場所へ集合	保健班本部
16:30	集合場所へ集合	保健班本部
16:40	集合場所へ集合	保健班本部
16:50	集合場所へ集合	保健班本部
17:00	集合場所へ集合	保健班本部
17:10	集合場所へ集合	保健班本部
17:20	集合場所へ集合	保健班本部
17:30	集合場所へ集合	保健班本部
17:40	集合場所へ集合	保健班本部
17:50	集合場所へ集合	保健班本部
18:00	集合場所へ集合	保健班本部
18:10	集合場所へ集合	保健班本部
18:20	集合場所へ集合	保健班本部
18:30	集合場所へ集合	保健班本部
18:40	集合場所へ集合	保健班本部
18:50	集合場所へ集合	保健班本部
19:00	集合場所へ集合	保健班本部
19:10	集合場所へ集合	保健班本部
19:20	集合場所へ集合	保健班本部
19:30	集合場所へ集合	保健班本部
19:40	集合場所へ集合	保健班本部
19:50	集合場所へ集合	保健班本部
20:00	集合場所へ集合	保健班本部
20:10	集合場所へ集合	保健班本部
20:20	集合場所へ集合	保健班本部
20:30	集合場所へ集合	保健班本部
20:40	集合場所へ集合	保健班本部
20:50	集合場所へ集合	保健班本部
21:00	集合場所へ集合	保健班本部
21:10	集合場所へ集合	保健班本部
21:20	集合場所へ集合	保健班本部
21:30	集合場所へ集合	保健班本部
21:40	集合場所へ集合	保健班本部
21:50	集合場所へ集合	保健班本部
22:00	集合場所へ集合	保健班本部
22:10	集合場所へ集合	保健班本部
22:20	集合場所へ集合	保健班本部
22:30	集合場所へ集合	保健班本部
22:40	集合場所へ集合	保健班本部
22:50	集合場所へ集合	保健班本部
23:00	集合場所へ集合	保健班本部
23:10	集合場所へ集合	保健班本部
23:20	集合場所へ集合	保健班本部
23:30	集合場所へ集合	保健班本部
23:40	集合場所へ集合	保健班本部
23:50	集合場所へ集合	保健班本部
24:00	集合場所へ集合	保健班本部

（救護所本部活動）

- ・保健班本部への報告等連携
- ・クロノロ記載
- ・トシアーシタッグによる受入れ管理
- ・救急搬送調整
- ・体調不良者避難所等との連携

【救護所受入れ管理】



12

2 反省会等での意見

①受付（兼救護所本部）

- ・災害診療記録の記載項目が多く時間を要した。
- ・災害時カードを持参された方があり、記録には有用であった。お薬手帳もあるとよい。

②トリアージ

- ・記入マニュアルの応用が必要。

③緑エリア

- ・医師は診察より記載に時間を要した。役割分担の整理が必要（誰がどこまで記載するか）
- ・診察前の問診担当はどこまで聞くか迷った。（主訴？病歴？バイタルのみ？）
- ・発熱者の待機場所が確保できればよい。
- ・物品や薬品（リスト・抗生剤）の整理が必要。

④黄色エリア

- ・搬送用の移動手段確保が必要。
- ・トリアージタグに区分を判定した理由の記載が必要。搬送先の医師が分かるように記載。

⑤臨時薬局

- ・薬剤リストの整理が必要。医師、看護師、薬剤師が近くにいた方がよい。
- ・余震があった場合も想定しておく。

13

3 取り組みの成果

◆初めての実動訓練

机上とは違い現場のイメージが膨らんだ。

◆連絡、情報共有は、アクションカードに基づき実施できた。

◆救護所設営から運営まで、一連の流れで訓練ができた。

想定外の事態にも臨機応変に対応することができた。

◆マニュアルに沿った行動は難しく、内容の改善点が多数みつかった。

14

4 今後の課題と対応

- 課題1：救護所の備品、衛生材料、医薬品の整備
(対応策) → ・ 必要な備品や衛生材料の整備を進める。
- 課題2：救護所規模・想定患者の整理
(対応策) → ・ 打合せ会等で関係機関と協議を継続していく。
- 課題3：役割分担
(対応策) → ・ 医療関係者や事務職の役割を明確化する。
 - ・ 連携を円滑に進めるため、マニュアル改定とアクションカード作成をおこなう。
 - ・ 知識・スキル・訓練を継続していく。



いざという時の避難のために 「避難者カード（ホイッスル付）」を配布します！

宇和島市では、避難所における受付手続きの迅速化や緊急時に常用薬や連絡先などを確実に伝えることができるよう、市民の皆さんへ「避難者カード（ホイッスル付）」の配布を行います。自治会を通じて配布していますので、ご活用ください！

■ 避難者カード（ホイッスル付）について

避難が必要になった時のスムーズな受付のほか、持病が発症した場合などに常用薬や連絡先などの情報を伝えることに活用いただけます。またホイッスルもついており、音で居場所を知らせることができます。避難者カードに記載することで、自分の命は自分で守る意識を高めましょう。

■ 使用方法について

①カードにご自身の情報を記入してください

記入例



緊急連絡カード	
(フリガナ) 氏 名	防災 二郎
生年月日	昭和〇年 〇月 〇日
血液型	A 型 Rh(⊕・-)
〒798-0000 住 所	宇和島市〇〇町△番地□-□
健康保険証番号	〇〇〇〇〇〇〇〇
アレルギー、持病名	〇〇アレルギー
常用薬	〇〇薬
※かかりつけの病院	〇〇病院 TEL 0895-00-0000
※緊急連絡先 氏 名	防災 花子(母) TEL 090-000-0000
氏 名	防災 一郎(父) TEL 090-000-0000

②普段から目にしやすい場所に置き、避難の際には必ず身に付けてください！

- ・玄関やリビングなどに置く
- ・非常用持出品に追加しておく（非常用持出袋に取り付ける）

問い合わせ

● 市役所4階 危機管理課

電話番号：0895-49-7083

Fax番号：0895-24-6094（お間違いのないようご注意ください。）